

Windows 8 / 8.1 / 10 環境での模擬問題プログラムのご利用方法

模擬問題プログラムのサポート環境

VBA エキスパート公式テキスト付属の模擬問題プログラム、および、別売りの公式模擬問題プログラムは、以下の OS 環境に対応したプログラムをご提供しています。Windows 8 / 8.1 / 10 の各環境に対応した模擬問題はご提供しておりませんが、本資料でご紹介する方法により代替プログラムをインストールしてご利用いただくことができます。

OS	対応する模擬問題プログラム
Windows 7 (64bit 版)	Windows 7 (64bit 版) 用 模擬問題プログラム
Windows 7 (32bit 版)	Windows 7 (32bit 版) 用 模擬問題プログラム
Windows Vista (32bit 版)	Windows XP/Vista 用 模擬問題プログラム
Windows XP	Windows XP/Vista 用 模擬問題プログラム

※Windows Vista 64bit 版はサポート対象外です。

Windows 8 / 8.1 / 10 へのインストール方法

1. 代替プログラムのダウンロード

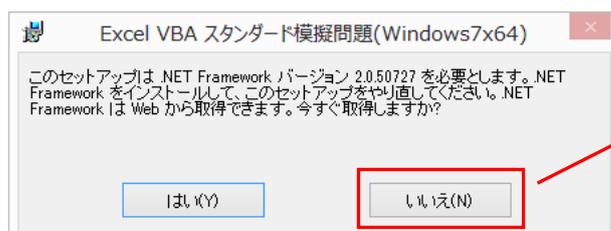
模擬問題プログラムのダウンロードページから、Windows 8 / 8.1 / 10 に模擬問題をインストールするための代替プログラムを入手します。代替プログラムは、64bit 版と 32bit 版の 2 種類がございます。

利用 OS	代替プログラム
Windows 8 / 8.1 / 10 (64bit 版)	Windows 7 (64bit 版) 用 模擬問題プログラム
Windows 8 / 8.1 / 10 (32bit 版)	Windows 7 (32bit 版) 用 模擬問題プログラム

2. 代替プログラムのインストール

ダウンロードした代替プログラムを Windows 8 / 8.1 / 10 のパソコンにインストールします。

インストールしようとする時、下図のような .NET Framework に関するメッセージを表示することがあります。このメッセージを表示した場合は、「いいえ」ボタンをクリックしてメッセージを閉じ、次項の対処方法を実行してから、再度、代替プログラムをインストールしてください。



このメッセージを表示したら
「いいえ」をクリック

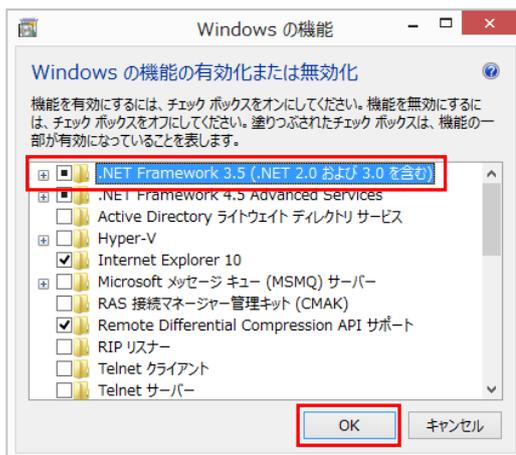
.NET Framework に関するメッセージを表示する場合の対処方法

以下の手順で「.NET Framework 3.5」を有効に設定してください。

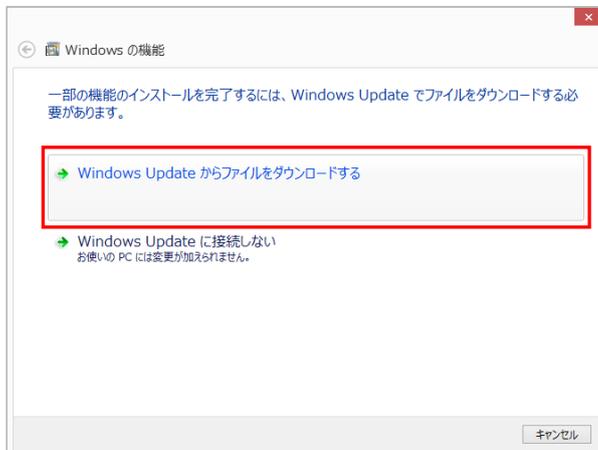
- (1) [コントロールパネル] > [プログラム] > [Windows の機能の有効化または無効化] をクリックします。



- (2) [Windows の機能] ダイアログボックスで、[.NET Framework 3.5 (.NET 2.0 および 3.0 を含む)] にチェックを入れて、[OK] ボタンをクリックします。

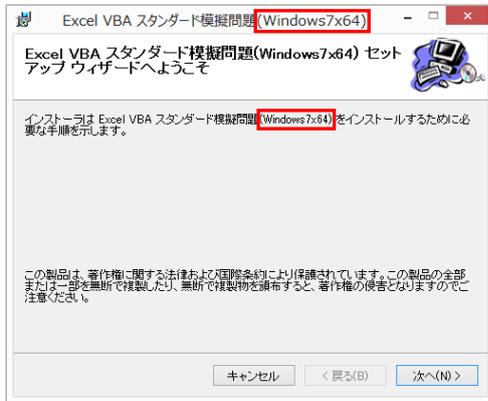


- (3) Windows Update から必要なファイルをダウンロードして、インストールします。



補足) Windows 8 / 8.1 / 10 のコンピュータに代替プログラムをインストールすると、インストール画面に表示されるタイトル、インストール先のフォルダ名、コントロールパネルに表示されるプログラム名などに「Windows 7」と表記される個所がありますが、プログラムの動作に影響はありません。

インストール画面



インストール後のプログラム名

